

第10回 日本頭蓋健診治療研究会学術集会

- | テーマ 頭のかたちに関する Do's and Don'ts
- | 大会長 加藤美穂子 先生
あいち小児保健医療総合センター 脳神経外科部長 保健センター長
- | 日時 2024年3月23日(土) 14:00~17:00
- | 会場 TKP 名鉄名古屋駅カンファレンスセンター (ハイブリッド開催)
- | 参加費 会員：無料 非会員：3,000円
- | 懇親会 学術集会後に、近隣にて懇親会を開催致します。
奮ってのご参加をお待ちしております。

大会長ご挨拶

この度、第10回日本頭蓋健診治療研究会学術集会を名古屋で開催させていただきます。「赤ちゃんの頭のかたち」に関する注目は高まる一方で、同時に情報の氾濫も招いています。保護者の皆様が情報に翻弄されず「子どものためにできること」に辿り着くためには、医療者の適切な判断と対応が必要です。

そこで、今回は「頭のかたちに関する Do's and Don'ts」というテーマで、赤ちゃんの頭のかたちに関する相談を受ける様々な専門領域の皆様と意見交換し、医療者が知っておくべき Do's and Don'ts について議論したいと思っています。

まず、基調講演として草川先生にこれまでの歩みについてご講演いただきます。その後は Do's and Don'ts それぞれに関する演題発表に続き、各専門領域を代表する先生方とパネルディスカッション「どう考える？頭のかたち」として議論の場を設けます。各専門領域はそれぞれの特徴というべき高い専門性に立って医療に携わっています。そこには専門家ならではの知識や経験が蓄積されています。その叢智を集めてこそ、「子どものためにできること」が見えてくるのではないのでしょうか。

今回も Hybrid 開催です。たくさんの皆様にご参加、ご参集いただき熱い議論が交わせますことを願っています。どうぞよろしく願い申し上げます。



日本頭蓋健診
治療研究会

| 学術集会 Web サイト [お申込みはこちら▶](#)

jcmets.securesite.jp/meeting/



演題

| 基調講演 「人間にとって頭のかたちとは」

座長 楠田聡 先生 東京医療保健大学大学院 小児科 臨床教授
演者 草川功 先生 0歳からの頭のかたちクリニック 顧問 医師

| Do's

座長 杉田依里 先生 新大塚こどもクリニック 院長
演者 三輪田俊介 先生 ナゴヤガーデンクリニック 小児科 部長
「頭蓋変形に対する新しい小児科診療」
長倉正宗 先生 あいち小児保健医療総合センター 脳神経外科 医長
「頭のかたち外来で見える事、見るべき事」
内尾優 先生 東京医療学院大学 保健医療学部 助教
「位置的頭蓋変形予防を目的とした発達支援の方法」

| Don'ts

座長 佐藤義朗 先生 名古屋大学医学部附属病院 新生児部門 病院准教授
演者 加藤美穂子 先生 あいち小児保健医療総合センター 脳神経外科部長 保健センター長
「ヘルメット治療中に危惧すること」
西巻滋 先生 0歳からの頭のかたちクリニック 顧問 医師
「現場の悩みと家族の悩みーヘルメット治療の適応を考えるー」

| パネルディスカッション 「どう考える？頭のかたち」

座長 加藤美穂子 先生 あいち小児保健医療総合センター 脳神経外科部長 保健センター長
演者 吉田丈俊 先生 富山大学周産母子センター センター長 教授
五味玲 先生 自治医科大学とちぎ子ども医療センター 小児脳神経外科 教授
坂本好昭 先生 慶應義塾大学 医学部 形成外科 講師
小室広昭 先生 0歳からの頭のかたちクリニック 理事長 医師
江藤宏美 先生 長崎大学 生命医科学域保健学系 教授